

10/27～31

老人は死ねといふのか！ 佐久間忠夫 厚労省前“怒りのハンガーストライキ”決行

今年4月から始まった後期高齢者医療制度は、75歳以上のお年寄りに対して「死ねといふのか！」と批判にさらされています。全国で不服申し立て、自治体窓口への相談・苦情が相次いでいます。

このような中で、福田首相の無責任辞任、解散総選挙にむけたリップサービス？とも思える「見直し」発言が、麻生総理大臣、舛添厚生労働相から飛び出しました。4月に導入されて、わずか5ヶ月で見直しを口にせざるをえない欠陥制度を導入した責任は重大です。

私たちは、弱者切り捨て・大企業優遇の新自由主義路線を許さず、お年寄りが老後を豊かに暮らせるよう後期高齢者医療制度の廃止を求めます。

当会の呼びかけ人である佐久間忠夫さん(呼びかけ人)が、「社会的に注目される運動を楽しくやろう！ 敵がいやがることをとことんやることが大事」との提起を受け、厚労省前ハンガーストライキを決行することを決意しました。

みなさまのご支援ご協力を心より呼びかけます。



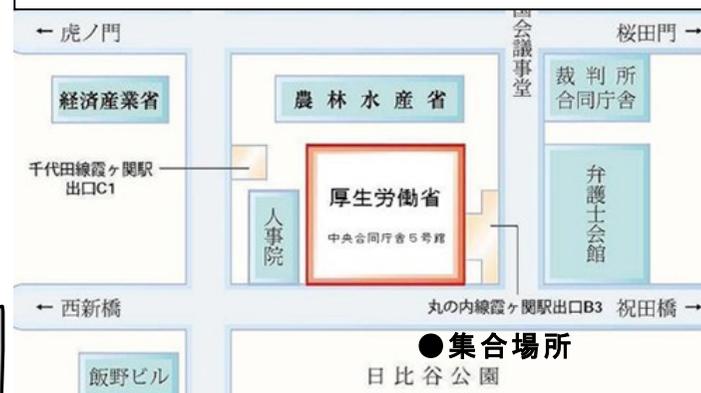
後期高齢者医療制度廃止！

□ 厚労省前ハンガーストライキ □

日時：10月27日(月)～31(金)10時～19時

場所：厚生労働省前

主催：後期高齢者医療制度を廃止させる会



後期高齢者医療制度を廃止させる会
東京都品川区二葉1-8-6 平和共同事務所内
Eメール：koureiizime_no@yahoo.co.jp
ブログ：http://koukiiryouseidono.seesaa.net/

※ハンストの会場は、国会情勢等の関係で変更の可能性があります。ご注意ください。